

## サテライトキャンパスの開設

文部科学省は平成16年4月からキャンパス・イノベーションセンター(東京都港区芝浦3-3-6、独立行政法人 国立大学財務・経営センターが管理運営)の運用を開始しました。キャンパス・イノベーションセンターには「知の創造と継承」を担う大学の英知を結集し、これを広く社会に還元していくための「知の集積拠点」として多くの大学(平成17年5月現在30大学)が入居していますが、横浜国立大学大学院工学府では、「より開かれた」、「より身近な」大学を目指して、本センターにサテライトキャンパスを設置しました。

サテライトキャンパスは、本学大学院工学府の有する豊富な教育資源を広く社会に公開し、本学学生のみならず社会人技術者やビジネスマンの資質向上・キャリアアップに貢献することを目指しています。サテライトキャンパスには双方向の通信システムが完備されており、常盤台キャンパス工学部講義棟C101教室との間で遠隔講義・遠隔会議ができるようになっていました。この機能を活用して、常盤台キャンパスで行う大学院の講義や各種技術講習・セミナーをサテライトキャンパスに配信できます。また、社会人のニーズと便益性に配慮して、短期間に内容を凝縮した公開授業も実施できます。サテライトキャンパスで提供する講座の形態は、主に以下の通りです。

- ・ 本学大学院工学府の講義を社会人技術者向けに開放(科目等履修生, 公開講座)
- ・ 本学大学院工学府の講義をコンパクトに再構成した公開授業(公開講座)
- ・ 本学主催の社会人技術者向けの公開講座、セミナー(公開講座)
- ・ 本学主催の講演会

サテライトキャンパスには、液晶ビデオプロジェクタ、ドーム型撮影用カメラ、マイク、スピーカ、100インチ電動巻上げスクリーン、50インチプラズマディスプレイ、電子黒板、書画カメラ、S-VHS/DVDプレーヤ、ビデオプレーヤ、タッチパネル制御システム、遠隔講義・会議システムが備えられており、常盤台キャンパス工学部講義棟C101教室にも同等の設備が備えられているために、

- ・ C101教室で行う講義・講座をサテライトキャンパスで聴講可能
- ・ サテライトキャンパスで行う講義・講座をC101教室で聴講可能

のほかに、サテライトキャンパスとC101教室の間で、インタラクティブな遠隔講義・遠隔会議が可能になっています。



本学のサテライトキャンパス  
(306号室, 49 m<sup>2</sup>, 30名収容)



キャンパス・イノベーションセンター  
(JR山手線・京浜東北線田町駅徒歩1分)



公開講座「MATLABとメカトロニクス」  
(2004-09-14開催)